



# わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

第79期（2016年4月1日～2017年3月31日）

川崎陸送株式会社は、安全の確保が最も重要な使命であることを自覚し、「運輸安全マネジメント」に取り組んでいます。今年度は、「いつまでも若くないぞ…」を合言葉に「事故防止のための安全方針」を示し、また、高齢者・飲酒・麻薬等が重大事故原因として社会的問題となっていることを認識し、経営トップ主導のもと全従業員一丸となって事故撲滅に取り組んでいきます。

## わが社の事故防止のための安全方針

- (1) 若いつもり・過信と不注意による事故を防止する。
- (2) 健康管理を徹底する。
- (3) 酒に加え、麻薬・覚せい剤・危険ドラッグは、絶対に使用させない。
- (4) 発着地構内、近隣での事故を撲滅する。

## 社内への周知方法

- (1) 「安全方針」は、社内報等を通じて社内及び営業所に周知する。
- (2) 好事例提案は、社内報、安全カレンダーにより水平展開する。

## 安全方針に基づく目標（2016年度の安全目標）

重大事故	0件
人身事故	0件
自損事故	0件
物損事故	半減（3件以下）

いつまでも若くないぞ…

## 目標達成のための計画（2016年度の安全計画）

- (1) 若いつもり・過信と不注意による事故防止のため、KYTを実践する。
- (2) 点呼時の体温・血圧測定を継続実施する。併せて、簡易脳ドック検査を導入する。
- (3) 麻薬・覚せい剤・危険ドラッグを絶対に使用させないため、啓蒙活動を推進する。
- (4) 配達先軒先条件確認等の構内情報を整備し、構内事故を撲滅する。

## わが社における安全に関する情報交換方法

- (1) 中央安全衛生委員会（本社2回・事業所巡回4回）で、重点施策を徹底する。
- (2) 毎月の安全部会で、適正化指導・監督研修11項目の完全実施を図る。

## わが社の安全に関する反省事項

- (1) 2016年度「安全方針・目標・計画」進捗状況は、中央安全衛生委員会でチェックする。
- (2) 中央安全衛生委員会で、把握した問題点を総括する。

## 反省事項に対する改善方法

- (1) 総括した問題点について、改善策を策定、実施に移す。

## わが社の安全に関する目標達成状況

2015年度の目標	2015年度の結果	目標達成状況
人身事故 0件	0件	目標達成
自損事故 0件	1件	目標達成できず
物損事故 5件以下	7件	目標達成できず
酒気帯び運転・速度超過撲滅	酒気・速度共 0件	目標達成

## わが社の自動車事故報告規則に規定する事故

\* 2015年度 重大事故発生件数 0件

日付：2016年4月1日  
川崎陸送株式会社  
取締役社長 樋口恵一